

1999年10月20日発行

YEZO DEER COMMISSION

エゾシカ協会



News Letter No.3

事務局: 〒061-0212 石狩郡当別町金沢166 ガラガーエイジ (株) 内/ 電話: 01332-5-5533 FAX: 01332-2-3013/ Email: ida@gallagherage.co.jp

狩猟解禁にあたって

11月1日より、いよいよ本年度の鹿猟が始まります。協会発足後はじめての猟期です。難題が山積しており、それらに対する準備は十分とはいえませんが、会員ハンターの皆様におかれましては、クリーンキル、残滓のしかるべき処理、衛生的な肉処理を心懸けましょう。そして、できるだけ非鉛弾を使用して頂き、本猟期からオオワシ、オジロワシなどを1羽も鉛中毒死させないよう、すべてのエゾシカハンターに広めていきたいと思えます。(大森司)



撮影: 本間浩昭 会員

◆ ハンティングマニュアル[漸定版]をお届けします ◆

ワシ類鉛中毒を防ぐため銅弾を使ってテストした結果、命中精度や殺生力の疑問や不安もほぼクリアすることが可能であると判断されましたので、非鉛弾使用を前提とした[漸定版]をまとめてみました。どうぞご意見をお寄せ下さい。会員以外のハンターへの配布も大歓迎です。ご希望の方は協会書籍部(Fax: 011-706-5569)まで必要部数をお知らせ下さい(無料)。

理事会、部会連絡会議・有効活用システム部会報告 (9月10日、於かでる2・7)

I. 平成11年度第2回理事会

<<報告事項>>

銅弾による射撃練習会の開催結果について(鈴木理事)

200発以上撃ったが横転などの事故なし。銃身のクリーニングをきちんとすれば、命中精度についてはほぼ問題ない。殺傷力についてはまだ結論は出ておらず、アンケートの回答によると、まだ使用には踏み切れない抵抗感がある。

リローディングマニュアルの和訳したものを北海道猟友会と共に作成、全ハンターに配布予定。

クリーンキル(急所である胸などを狙って即死させる)が不可能と考えられる場合は撃たない。食肉用としての流通を前提にする以上、腹部を撃たないことをハンティングマニュアルに盛り込む。横隔膜より前に当てれば、長距離移動して倒れることはないの、問題ないと考えられる。

<<各部会の状況及び予算執行状態について(事務局)>>

寄金財団等に研究補助金としていくつかの申請を出す件、およびそれが採択された場合の支出について了承される。

法人化申請の実績づくりのためにも、協会の活動方針にある事業について相談を受けた場合は、可能な限り引き受けることとする。

<<協議事項>>

(1) 環ネットワーク株式会社「らでいしゅぼーやNorth」からの提案への対応について

同社の企画(2ページに詳細)は協会に賛同して計画されていることから、積極的に協力し、モデルケースの一つとする。会員の処理施設からマニュアル通りクリーンキルしたもの、肉処理されたものを「協会推奨品」として出す。肉質が個体毎の条件によって異なるので、捕獲場所や捕獲時期を明記する。前田一步園の有害駆除個体についても検討を行う。そのような場合の規定を作っておくことも必要。しかしエコロジーを本旨とする「らでいしゅ」では、バラつきがあっても当然として明記すれば、かえって良いPRができそう。—などの意見が出た。

(2) 全日本養鹿協会全国大会への対応について

協会ではマニュアル類の作成や法人化申請準備で業務が山積しており、地元主催者としての対応は不可能であること、また当協会と全鹿協とは活動の趣旨に違いがあることなどの意見により、共催はできないが、会員への案内等には協力する旨の返事をするに決定。

II. 部会連絡会議

1. 保護管理部会

銅弾試射会の結果発表

ハンター用リローディングマニュアル配布

(今後)ハンター教育をめざす

2. 被害対策部会

2つの小委員会を設け、体制整備中

(今後)フェンシングマニュアル作りをめざして実験などを試みる

3. 品質管理部会

ハンティング及び肉処理マニュアルの素案を協議

4. 有効活用システム化部会

(今後)ハンティング及び肉処理マニュアルの完成を待つ諸活動を検討

III. 有効活用システム化部会

1. 今後の活動推進方向について

消費者向けのパンフレットを作成。その際の鹿肉の品質表示方法を検討する

2. 「らでいしゅぼーや」で扱う肉の仕入れについて

アトピー症の人に対する試食会の提案などが出された

3. 担当・役割分担等について

上記の担当者のほか、動ける人ができることを多様に手懸けていくなどが話し合われた

Y.D.Cニュース

1. 平成11年度 公益信託大成建設自然・歴史環境基金の助成金給付

かねてより、エゾシカ協会会長名で申請していた助成金が、60万円給付されることになりました。この助成金は、事務局のOA器機購入及びマニュアル類の印刷費に主として充てるほか、事業費として「モデル地域の設定による適切な生息数管理手法の検討」を行う際に使うことにしました。

2. 「残滓を堆肥に」有効活用

「残滓放置」や鉛弾破片によるワシ類の中毒問題に対処するため、協会の指導のもとに残滓回収システムをつくり、残滓利用の堆肥化試験を行う計画を検討しています。

3. 「銅弾(バーンズX弾頭装着の既製装弾・手詰め装弾)の使用にあたって」の配布

保護管理部会を中心に翻訳・編集した上記の小冊子を、(社)北海道猟友会とエゾシカ協会連名でハンター全員に配布しました。

4. 小冊子「鹿食を忘れてしまった民族へ」作成・配布

本協会の設立目的を詳述した「エゾシカを食卓へ」の著者; 本間浩昭会員の上記「狩猟界」連載 Part1~9を1冊にまとめました。63頁、送料込み1冊500円、申込は書籍部 FAX 011-706-5569へ(料金後納)。

5. 肉処理マニュアル素案づくり進行中

安全でおいしい鹿肉を普及するための肉処理方法をまとめています。10月25日に、鹿追町、足寄町、阿寒町において「衛生マニュアル現地検討会」の実施を予定しています。



Y.D.Cインフォメーション



◆ らでいしゅぼーやNORTHで「本格的一般市場での鹿肉販売」実現予定 ◆

「らでいしゅぼーや」では、協会の趣旨に賛同し、協会活動の支援として、鹿肉の流通促進だけではなく、販売益の一部を「エゾシカ保護基金(仮称)」として当協会に寄託して、エゾシカの調査・保護管理活動に限定して利用する企画を検討しています。

※ らでいしゅぼーや:有機栽培の野菜や果物を全国会員に宅配するネットワークを持ち、エコロジカルな社会を実現しようと、幅広い事業活動を展開している。

◆ AIR DO「北海道国際航空」への出資募集 ◆

AIR DOは、いま15億円の出資を新たに公募中で、来年夏には増便予定であり、より利便性が高まると期待されます。協会員の有志により、同じ「北海道おこし」としてAIR DOの事業の支援を“勝手”に行うことにしました。一口5万円の同社の支援持株会の会員として申し込んでいただきますが、10口以上の参加があった場合には、当協会のPR活動等についてAIR DO社と協議する予定です。

会員特典などの詳細やお申し込みは、直接下記へお問い合わせ下さい。その際には、「エゾシカ協会会員」としてお申し込み下さい。又、AIR DOの会員になられた方は当協会事務局へご連絡下さいますようお願いいたします。

※ AIR DOの会員お問い合わせ先:北海道国際航空(株)支援持株事務局

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目道通ビル1F

TEL 011-210-7535/ FAX 011-210-7536 担当 川本さん

◆ サッポロルネッサンスホテルの鹿肉料理のお知らせ ◆

協会設立総会パーティーでお世話になったサッポロルネッサンスホテルの大滝シェフが、“誰でも食べられるエゾ鹿フルコース(11月より、2F カプリッチオ)”で腕をふるいます。ご家族や職場でいかがでしょうか。

※ お問い合わせ: TEL 011-821-1111/ 調理事務所(内線)2301/ カプリッチオ(内線)2250

☆エゾ鹿フルコース・メニュー(例)☆

<p><伝統・グルメ> ヨーロッパの伝統鹿料理を道産の鹿で丸ごと仕上げます。</p> <p>前菜 サラダ スープ ステーキ リゾットまたはパスタ チーズ デザート コーヒー 1人前 10,000円</p>	<p><自然・健康> 特に味のある鹿肉の各部位と自然の香りのする野菜・ハーブの組み合わせ料理。</p> <p>前菜 サラダ スープ 煮込み料理 チーズまたはデザート コーヒー 1人前 5,000円</p>
--	--

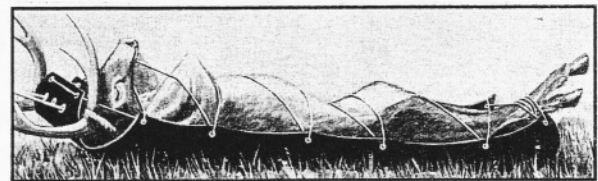


◆ 仕止めた鹿運搬用 “Deer Sleigh'r” のご紹介 ◆

仕止めた鹿を汚さずに車まで楽に運搬できるそり “Deer Sleigh'r” (下の写真)を海外通販カタログで見つけました。重い獲物を雪上でも凹凸のある地面でも楽に運べる、滑りやすく丈夫なプラスチック製のそりです。

サイズはスタンダード(60 x 90センチ)とマグナム(90センチ x 180センチ)があります。この通販カタログは米国のアウトドアショップ「カベラス」のもので、日本からの注文も少なくありません。茨城県にある「カベラス・ジャパン・サービスデスク」に電話(0298-26-6083)すれば、カタログを送ってもらえます。

インターネットからのカタログ請求・注文も可能です。
(<http://www.cabelas.com>)



◆ 鹿製品取扱会員紹介 ◆

順次ご紹介していきたいと思いますがまず3カ所ご案内します。

▷ 足寄町農林課林政係 ◁

TEL: 01562-5-2141

製品: 肉・ジャーキー

▷ 鹿追町農業協同組合営農部畜産課 ◁

TEL: 01566-6-2131

製品: 肉・缶詰・ジャーキー・ソーセージ

▷ 西興部村養鹿研究会 田尾商店 ◁

TEL: 01588-7-2417

製品: 肉・缶詰

※ 鹿製品のパンフ、写真、価格等お知らせ下さい。

シリーズ エゾシカの価値 ①

- ◆ 会員の皆様に今後投稿をお願いします。
- ◆ 1回目は、富樫漢方堂の富樫さんの漢方的所見です。

鹿肉(ロクニク)

* 性味: 温、甘 * 帰経: 脾、胃、腎経

* 薬効: 五臓を補い、血脈を調える効果があり、過労による虚弱、産後の母乳分泌をよくする。気力を益し、脾胃を養い、腰背を暖め、筋骨を強める。

事務局では、News Letter に載せる、会員の皆様からの原稿や写真を広く募集します。次号(No.4)は1月発行予定です。鹿肉を使ったお料理、レストランや鹿製品の紹介などがありましたら、どしどしお寄せ下さい。

又、表紙に協会ロゴマーク(第2案)を入れてみましたが、これについてのご意見及び別のデザインもお待ちしております。